

#### 4-1-2 仕事の特性（問 23）

仕事の特性を、①仕事の協働性、②仕事の裁量性、③仕事の重要性、④仕事の簡易性、⑤仕事の一貫性、⑥仕事の役割明確性、⑦仕事の多技能性、⑧仕事の困難性の 8 つの項目で測定した。

問 23 今の仕事の特性についてお聞きします。それぞれについて、もっともよくあてはまるものに○をつけてください。(まったくそう思わない[1点]～とてもそう思う[5点])

表 4-3 「仕事の特性」を測定する質問内容と平均値

	質問内容	平均値
(1)	私の今の仕事は、仲間と協力しなければやっていけない面がある 【仕事の協働性】	4.28
(2)	私の今の仕事は、仕事の手順や方法を、自分の判断で柔軟に変えることができる ものだ 【仕事の裁量性】	3.51
(3)	私の今の仕事は、部門の成果(業績)に大きな影響を与えるものだ 【仕事の重要性】	3.45
(4)	私の今の仕事は、私が持っている知識や技能をほとんど必要としないほど簡単な ものだ 【仕事の簡易性】	1.90
(5)	私の今の仕事は、一連の仕事の最初から最後まで自分でやり通すことができ るものだ 【仕事の一貫性】	2.95
(6)	私の仕事と、他のメンバーの仕事との役割分担は明確になっている 【仕事の役割明確性】	3.41
(7)	私の今の仕事は、多様な知識と技能が必要とされるものだ 【仕事の多技能性】	3.79
(8)	私の今の仕事は、私がまだ持っていない知識や技能を多く必要とするような難しい ものだ 【仕事の困難性】	3.38

仕事の特性の平均値は、「仕事の協働性」(仲間と協力しなければやっていけない面がある) (=4.28) が最も高く、「仕事の簡易性」(私が持っている知識や技能をほとんど必要としないほど簡単なものだ) (=1.90) が最も低かった。

表 4-4 3つの比較軸と「仕事の特性」得点

	50歳代 スタッフ	50歳代 マネジャー職	50歳未満 スタッフ	50歳未満 マネジャー職	50歳代スタッフ (元マネジャー職)	50歳代スタッフ (過去もスタッフ)
仕事の協働性	3.99	4.40	4.31	4.53	3.99	3.99
仕事の裁量性	3.44	3.53	3.44	3.70	3.55	3.23
仕事の重要性	3.24	3.62	3.21	3.93	3.35	3.06
仕事の簡易性	2.02	1.86	1.99	1.65	1.99	2.06
仕事の一貫性	3.13	2.77	3.00	2.82	3.14	3.09
仕事の役割明確性	3.29	3.51	3.34	3.58	3.23	3.40
仕事の多技能性	3.64	3.83	3.79	3.95	3.74	3.49
仕事の困難性	3.18	2.98	3.57	3.19	3.22	2.90

注 特性毎に、最も高い得点を四角で囲んだ。また、最も低い得点にを網掛けを施した。

3つの比較軸と「仕事の特性」得点を表 4-4 に示した。仕事の協働性、仕事の裁量性、仕事の重要性、仕事の役割明確性、および仕事の多技能性において、50歳未満マネジャー職の得点が最も高い。仕事の簡易性では50歳代スタッフ(過去もスタッフ)、また仕事の一貫性では50歳代スタッフ(元マネジャー職)の得点が最も高い。仕事の困難性は、50歳未満スタッフの得点が最も高かった。